

確認申請書（昇降機）の記入上の注意

- (注意)
- 各面は、共通関係の数字を、単位はメートル法を用いてください。
 - 第一申請者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができ、第二設置者の関係は記入しないでください。
 - 別紙に設置者から委任を受けて申請を行う者がいる場合においては、2欄に記入してください。2欄及び3欄は、代理者又は設計者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所には、所在地はそれぞれ代理者又は設計者の住所を書いてください。3欄は、代表となる設計者並びに申請に係る昇降機に係る他のすべての必要な事項を記入して添えてください。記入欄が不足する場合には、別紙に記入してください。4欄は、工事施工者が2以上のときは、代表となる工事施工者について記入し、別紙に他の工事施工者についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。工事施工者が未定の場合は、後で定まってから工事着手前に届けてください。6欄は、複数の昇降機について同時に申請する場合には、申請する昇降機ごとに、通し番号を付し、第2面には、第1番目の昇降機について、別紙に必要事項を記入して添えてください。この際、添付する図面にもその番号を明示してください。6欄の「イ」は、「エレベーター」、「エスカレーター」又は「小荷物専用昇降機」の別を、「ロ」は、「乗用」、「寝台用」又は「自動車用」についてのみ記入してください。6欄の「ヘ」は、エスカレーター、小荷物専用昇降機の概要を、また、認証型式部材等製造者が製造した当該認証に係る型式部材等を有する場合、認証番号を記入してください。申請に係る昇降機を設置する建築物又は工作物の確認済証番号、確認済証交付年月日及び確認済証交付者が把握できる場合には、10欄に記入してください。建築物に関する確認申請と併せて申請する場合には、6欄に記載した様式に追加添付すれば、この様式を別途提出する必要はありません。変更申請の際は、10欄に変更の概要について記入してください。ここに書き表せない事項で特に確認を受けようとする事項は、別紙に記載して添えてください。